教育目標「進んで学び　豊かな心で　やり抜く子」

南魚沼市立栃窪小学校　　令和8年7月24日（金）　第5号

栃窪小だより

学校ホームページ

1学期、無事終了です

73日の1学期が終了しました。大きな怪我や事故なく、無事に過ごすことができました。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力のお陰です。本当にありがとうございました。

1学期、小さくとも様々な「一歩前に」を進めてきました。認知能力向上のための「コグトレ」、チャレンジ精神と自信を楽しみながら付ける「TikTochi」、読む力向上の取組「RSノート」や「新聞記事の課題」。新たに、「栃窪写真フェス」「p4c」、自分たちで創ろうと取り組んだ「学校を創ろうプロジェクト」などなど。そして今年度は、様々な「かかわり」の場を意図的に設定し、よりよい関わりの中で学びを深め、エージェンシーの育成に努めてきました。また、きちんと「振り返り」を書くことで、学びの深まり・定着、相手を思う心情などを育てつつ、基本的な書く力の育成に努めました。



73日間、子どもたちは、うまくいかないことだってあったと思います。つらいことだってきっとあったでしょう。それを乗り越えたからこそ、成長につながり、その“自分で”乗り越えた体験があったからこそ、自己肯定感や自己効力感などが育まれたことと思います。各ご家庭での声がけなど、日常的な支えに心から感謝いたします。

明日から、32日間の夏休みが始まります。事故や怪我に注意しながら、学校ではできないことに挑戦し、自分に自信を付ける姿、自分で考え自分で行動する姿を期待しています。そして、2学期の始業式の際は、一層成長した姿と元気な笑顔を見せてほしいと思います。

今年も暑い!!　熱中症に十分ご注意ください



連日の猛暑のため、体調を崩してはいませんか。

2年ぶりにエルニーニョが発生したそうです。先日、「専門家は、さらに強い『スーパーエルニーニョ現象』に発展し、近年の温暖化も相まって今夏は猛暑になると予想」と報道されていました。夏の暑さが一層増し、熱中症への注意が大変重要な時期となりました。夏休み中も、毎日安全に過ごせるよう、改めて熱中症についてお知らせいたします。 ※保健だよりもご覧ください。

① こまめな水分補給：喉が渇く前に水分補給をさせてください。

② 適切な服装を心がける：野外では必ず帽子を着用させてください。
③ 無理のない活動計画を立てる：日中の暑い時間帯を避けた計画をお願いします。
④ 涼しい場所で休憩をとる：涼しい場所でのこまめな休憩をお願いします。
⑤ 体調の変化に注意する：異変を感じたらすぐに対応を

学校では、暑さ指数（WBGT）を屋外と体育館で測定・表示して注意喚起を行っています。指導者は活動前に確認し、運動強度や活動内容を考えています。子どもの中には、自分で暑さ指数を確認し、遊ぶ場所や内容を工夫している子もいます。これからを生きる子どもたちにとって、とても大切な力であると考えます。

環境省のホームページに「熱中症予防情報サイト」があり、全国の観測地点の暑さ指数が表示されています。数時間後の予報も表示されますので、旅行や行事など必要なとき、お子さんと一緒に活用してみてはいかがでしょうか。「自分の命は自分で守る」という意識が高まることと思います。



↑暑さ指数を測定しています。

「人間の究極の幸せ」とは

日報抄に、次のような記事がありました。　．※①②③④加筆　※「障がい」に変更

チョークを製造する川崎市の町工場で社長を務めた大山康弘さんは、人間の究極の幸せは四つだと著書に書く。①人に愛されること、②人に褒められること、③人の役に立つこと、そして、④人に必要とされること。大山さんは禅寺の住職から教わったこの四つの幸せは、働くことで実現できると確信していた。それは知的障がいのある人を「ちょっとの同情心と成り行き」で雇い始めて気付いたという。障がいのある社員が懸命に働く姿に、人に褒められ、人の役に立つことの大きな意味を知る。やがて障がいのある社員が全体の7割を占めるに至り、工場は「日本でいちばん大切にしたい会社」として取り上げられるようになる。

この記事の前段には、小学1年生が将来ないりたい職業に、男女とも警察官や消防士などを挙げていて、危険を伴いつつ誰かのために働く仕事という点で共通しているということが書かれていました。将来、月収額や預金額以上に「人の役に立つこと」や「人から必要とされること」に幸せを感じることができる、そんな心を子どもたちが持ち合わせていたら、どれほど幸せなことか…。そして、その心をもった人の眼差しはどこまでも温かく優しく、きっとその人の周りには同じような人が自然と集まるのだろう、そう思いました。



夏休み中は、普段より時間的に余裕があると思います。子どもたちに何か仕事を頼んでください。そして、結果ではなく、手伝ってくれたことに対して「ありがとう」と言ってあげてください。認め、褒めることで、（駄賃の金額ではなく）人に役立つこと・必要とされることに喜びを感じ、自分は愛されているという絶対的な心の安定を育む機会をつくってください。将来の“究極の幸せ”のために。

栃窪すごくイイ話④「草刈りアート・後編」

今年も「棚田草刈りアート日本選手権大会」が 19 日に開催されました。恒例の早稲田大学生や卒業生は、今年は31人が参加しました。今年のグループ代表として3回目の参加となった大学4年生の方に、栃窪やイベントを訪れる理由を聞きました。



―ここに参加しているのはどうしてですか？

イベントには大きな意味があると思います。栃窪を知る人が増え、参加者同士が仲良くなる。卒業生もいるので、同窓会のようでもあります。楽しくて参加していることが結果として、新しい人を栃窪に連れて来たり、イベントが続いたりすることにつながればいいなと思います。地域の方にも「学生が来てにぎわいが生まれた」「栃窪と関わる人が増えていいね」なんて感じてもらえていたらうれしいです。

―栃窪と関わるようになって変化はありますか？

アウトドアが好きで、最初は自然の大きなキャンバスでの作品作りが楽しそうだと参加しました。その中で地域の方と話し、山村や農業の人手不足などの現状を聞くことができました。髙野孝子先生（※南魚沼出身の早稲田大教授で学生たちの恩師）の授業アシスタントをしていますが、学生の興味はさまざまです。イベントや暮らし、農業、地域、人生の豊かさ…。出身地の東京は情報などが集まりますが、それだけでは頭でっかちです。地域と継続して関わり、コメの収穫量や天候の影響といった地域に根差した変化に触れていくことで、学生に多くのことを伝えられます。



大学 4 年生の学生さん

―栃窪の魅力をどう感じていますか？

２０２４年に「右斜め後ろ」という作品を作りました。題材はキャンバスのあぜから見た景色です。金城山などの山々と射しこむ太陽、垂れ込める雲を描きました。作業は暑くてしんどいです。あぜは広いし、傾斜もきつい。でも、右斜め後ろを振り返ったときの景色が好きです。田んぼの稲を眺めても、落ち着きます。優しい気持ちになるというか。

―地域との関わりへ思うことは？

私は栃窪を知り、人とつながることができました。東京と距離は離れていますが、赤の他人ではないというか、何かあれば心配になるはずです。関わるほど「関わりしろ」が大きくなっていると感じます。

【学校の HP 内「こぼれ話」に、草刈りアート出場者の一人で、栃窪の若手農家を載する予定です】

【7･8･9月の行事予定】

24	金	１学期終業式　センター清掃（3限）
25	土	夏季休業（～8 月25日･火）
8/10	月	創立記念日（147年）　学校無人化（～17日･月）
11	火	山の日
26	水	２学期始業式
27	木	苧麻刈り取り･苧引体験　新潟大学学生との交流　給食開始
28	金	**育成会「縄ない教室・花火大会」**　文化祭事前協議　学校運営協議会
9/1	火	避難訓練②　発育測定
2	水	全校朝会（めあて発表）
3	木	サークル活動
8	火	県庁見学（中学年）
9	水	わくわく朝会　小中あいさつ運動①
10	木	小中あいさつ運動①　クラブ④
15	火	棚村基金文化事業
17	木	**参加型学習参観「稲刈り」**　５限放課　学校運営協議会④
21	月	敬老の日
22	火	国民の休日
23	水	秋分の日
28	月	親善陸上大会壮行会
29	火	親善陸上大会



太字の行事について…
皆様からのご参加お待ちしています！　気軽に学校(782-0744)までお声がけください。

・夏期休業中、事故や怪我、病気等ありましたら学校へもご連絡ください。
【学校７８２－０７４４】
・夜間等時間外および土日祝日は【緊急連絡用携帯電話０８０－２９３１－３１００】へお願いします。緊急の場合のみご利用願います。







植物の観察用ネット張りや七夕の竹、草刈り時のテントや発電機、そうめん流し、校内の生け花などなど、校務員さんの子どもたち･学校を思う気持ちとその行動力に、日々頭が下がる思いです。いつも本当にありがとうございます。

※日常の様子をすてきな写真とともに、日々ホームページにアップしています。題字右脇、二次元コードからすぐに入ることができます。子どもたちの様子、職員のがんばり、栃窪すごくイイ話「こぼれ話」など是非ご覧いただきたいと思います。